



■ 病気の概要

お尻の筋肉（会陰筋肉群）が弱くなり、そのすき間から腸・膀胱・脂肪などが飛び出してくる病気です。未去勢の中高齢オス犬に多く発症します。去勢手術によって発症する可能性を下げるができます。膀胱が飛び出したまま戻らなくなると尿が出なくなる緊急事態になることがあります。

■ 主な症状（飼い主さんが気づくサイン）

- ・お尻の横（会陰部）が膨らんでいる
- ・便秘・排便困難（いきんでも便が出ない）
- ・頻尿・排尿困難（膀胱が飛び出した場合）
- ・後肢のふらつき

■ どんな検査をするの？

- ・身体検査・直腸検査（脱出臓器の確認）
- ・X線・腹部超音波検査（膀胱・腸の位置確認）
- ・血液検査・尿検査

■ 治療方法

内科治療

- ・便を柔らかくするお薬（排便補助）
- ・膀胱を戻す緊急処置
- ・術前の栄養管理

外科治療

- ・会陰ヘルニア整復術（筋肉の再建・縫合）
- ・去勢手術の同時実施（再発予防に重要）
- ・必要に応じて直腸固定術を同時に実施することがあります

■ ご家庭で気をつけること

- ・術後は安静（激しい運動を2～4週避ける）
- ・排便状況の毎日確認
- ・便秘予防のための食事（繊維質を適度に含む食事）
- ・腫れ・排便困難が戻ったら早めに受診

■ よくある質問

Q. 去勢手術をすれば予防できますか？

A. 去勢手術は最も有効な予防策です。手術時に去勢を同時に行うことで再発する可能性を下げることができます。

Q. 「おしっこが出ない」ときはどうすればいいですか？

A. 膀胱が飛び出して尿が出なくなった場合は緊急の対処が必要です。すぐにご連絡ください。

Q. 再発しますか？

A. ヘルニア整復手術と一緒に去勢手術を行うことで再発する可能性を減らすことができます。

■ なつ動物病院での診療について

会陰ヘルニア整復術・去勢手術の同時実施、必要に応じて直腸固定術も行います。「お尻が膨らんでいる」「便秘が続く」場合はお早めにご来院ください。

なつ動物病院 気になることがあれば、予約外でもお気軽にご来院ください